

創立110周年 スローガン	立教183年 活動方針
<p>創立110周年 総決起「おつとめ総会」</p> <p>10月11日(日)開催!!</p> <p>「皆で集おう大教会へ」</p>	<p>「おやさまのひながたとは、 ようほくを育て増やすこと」</p> <p>・ 初席者 104名 ・ 中席者 280名</p>

◇今こそ真剣なおつとめを!!◇

大教会3月の月次祭後の連絡会の席で、現在コロナウイルスの感染拡大にあたり、大教会長は、「今、私達がすべき事は、ただ決まり事のようなおつとめではなく、親神様の日々のお働き、教祖のご恩に対するお礼を心において、真剣なおつとめをさせて頂く事。」と話された。今こそ感染拡大の早期終息を願い、真剣なおつとめをさせて頂きましょう。

— お知らせ —

コロナウイルスの感染拡大を防止するため

- ・ 4/19 (日) 婦人会創立110周年記念総会
- ・ 4/29 (祝) 全教一斉ひのきしんデー

が中止となりました。詳しくは各教会までご連絡下さい。



発行所
天理教網走大教会
布教部出版広報掛
〒093-0073
網走市北3条西6丁目
TEL 0152-43-2227
FAX 0152-44-2227



大教会のHPがご覧になれます！
月報には掲載されない写真もいっぱいです！ぜひ一度ご覧下さい♪

大教会三月月次祭

大教会3月の月次祭は、12日午前10時から大教会長祭主のもと、執行された。

大教会長は祭文で、親神様の御守護に御礼申し上げた後、「昨今お見せ頂くはやり病の節が早急に収まる御守護を頂けるよう、より一層真剣に勇んでよろづたすけのおつとめを勤めさせて頂きます。又、世界中にお見せ頂くこの度の節は、心のほこりが積もりに積もり、胸のほこりが人から人へと広がり、はやり病としてお見せ頂いているものとさとり、「せいかいにハこれらとゆうているけれど 月日ざん



神殿講話要旨

神殿講話

山崎 篤代 准役員

網走大教会が創立110周年記念祭を迎えさせて頂くにあ

たって、初代の先生たち、多くの先輩先生たちがどのような苦勞の道、また、どのような心で通られたのかを今一度振り返らせて頂かなければならないのではないのでしょうか。

初代様が網走布教の第一歩を踏み出したのは34歳の時と

先人のご尽力と志を胸に

立教百八十四年(令和三年)八月二十九日(日曜)

網走大教会創立百十周年記念祭執行

創立110周年実行委員会

人の御守護	
初席	中席
3月	
1席	1席
累計	
4席	10席

ありました。一人の信者もなく、一人の知人もなく、目の不自由な身をもって、神一条の道を突き進み、家には戸は無く、むしろを下げて代用し、畳は無く、板の間にわらを敷いて、毛布一枚をかぶって寝ていたとありました。明治35年から37年までの3年間は、どん底の中のどん底であり、目の不自由な初代様を使ってくれる人はなく、農家の人の捨てた小粒の馬鈴薯を集めて食べたり、また、漁場に行つて落とした魚を拾って食べていたようです。着る物、食べるのも不自由の中、おたすけに励み、わずかばかり頂いた、お供えもすべて上級にと運び、尽くされたことを忘れてはな